

<マニュアル訂正連絡票>

FUJITSU Software

ASP システム導入手引書 V29

[J2K0-5990-01]

2021年6月29日発行

修正箇所(章節項): 5.3.1 カスタマイズ情報画面 (1/6)

旧記事

INSTALL カスタマイズ情報フロッピーディスクの変更

機種名 : PGnnnn-n
利用者システム名 : ASP
システム出力メッセージ : ALL

(1/6)

画面の内容を以下に示します。なお、() 内はA/N 表示を示します。

・機種名 (CPU NAME)

カスタマイズ情報に指定されている機種名が表示される。
変更できない。

・利用者システム名 (USER SYSTEM NAME)

カスタマイズ情報に指定されているシステム名が表示される。

システム名を変更する場合は、英字で始まる8文字以内の英数字で指定する。変更した値は、FD インストール時のみシステムに反映される。その他のインストール時は、システム創成処理時に指定した値がシステムに反映される。

指定したシステム名は、サインオン操作画面、システム初期化画面、ジョブ画面などで表示される。また、ログオン操作でのシステムの呼出し名、XLINK におけるシステム識別名などで使用する。

利用者システム名をシステム創成処理時に変更した場合は、システムに反映されるが、カスタマイズ情報フロッピーディスクには反映されない。したがって、「システム情報の表示」と「カスタマイズ情報の表示」では表示内容が異なる場合がある。

・システム出力メッセージ (SYSTEM OUTPUT MESSAGE)

システムメッセージの出力文字種別を以下の記号で指定する。

JEF: 日本語出力だけで運用する (日本語運用あり)。

AN: 英数字出力だけで運用する (日本語運用なし)。

ALL: 両方の出力で運用する (日本語運用あり)。

なお、カスタマイズ素材保存システムの場合は、「ALL」と設定され、変更することはできない。

必要な変更を行い、【入力/実行】を押すと、「日本語辞書インストール情報」を指定する画面が表示されます。以下に、画面と内容を示します。

INSTALL カスタマイズ情報フロッピーディスクの変更

機種名 : PGnnnn-n
利用者システム名 : ASP
システム出力メッセージ : ALL

(1/6)

画面の内容を以下に示します。なお、() 内はA/N 表示を示します。

・機種名 (CPU NAME)

カスタマイズ情報に指定されている機種名が表示される。
変更できない。

・利用者システム名 (USER SYSTEM NAME)

カスタマイズ情報に指定されているシステム名が表示される。

システム名を変更する場合は、英字で始まる8 文字以内の英数字で指定する。変更した値は、FD インストール時のみシステムに反映される。その他のインストール時は、システム創成処理時に指定した値がシステムに反映される。

指定したシステム名は、サインオン操作画面、システム初期化画面、ジョブ画面^{など}で表示される。また、ログオン操作でのシステムの呼出し名、XLINK におけるシステム識別名^{など}で使用する。

利用者システム名をシステム創成処理時に変更した場合は、システムに反映されるが、カスタマイズ情報フロッピーディスクには反映されない。したがって、「システム情報の表示」と「カスタマイズ情報の表示」では表示内容が異なる場合がある。

・システム出力メッセージ (SYSTEM OUTPUT MESSAGE)

システムメッセージの出力文字種別を以下の記号で指定する。

JEF : 日本語出力だけで運用する (日本語運用あり)。

AN : 英数字出力だけで運用する (日本語運用なし)。

ALL : 両方の出力で運用する (日本語運用あり)。

なお、カスタマイズ素材保存システムの場合は、「ALL」と設定され、変更することはできない。

必要な変更を行い、【入力/実行】を押すと、「日本語辞書インストール情報」を指定する画面が表示されます。以下に、画面と内容を示します。

提供されたシステムマスタから基本システムをインストールします。

- 1) システム創成処理起動画面で【入力/実行】を押すと、システム創成画面が表示される。ここで、提供されたシステムマスタをセットする。

```

INSTALL

システム創成(バージョンアップ提供)

バージョン          = Vnn
カスタマイズID     = nnnnnnnnn
システムディスク装置 = DISKnnnnn
システムマスタ入力装置 = nnnnnnn
利用者システム名   = ASP
  
```

バージョン :

カスタマイズ情報のバージョンが表示される。

カスタマイズID :

カスタマイズID が表示される。

システムディスク装置 :

システムを格納するディスク装置名が表示される。

システムマスタ入力装置 :

システムマスタの装置名 (“装置名+装置アドレス” で指定) を指定する。

利用者システム名 :

利用者システム名に英字で始まる8 文字以内の英数字を指定する。指定したシステム名は、サインオン操作画面、システム初期化画面、ジョブ画面などで表示される。また、ログオン操作でのシステムの呼出し名、XLINK でのシステム識別名などでも使用される。

提供されたシステムマスタから基本システムをインストールします。

- 1) システム創成処理起動画面で【入力/実行】を押すと、システム創成画面が表示される。ここで、提供されたシステムマスタをセットする。

```

INSTALL

システム創成(バージョンアップ提供)

バージョン          = Vnn
カスタマイズID     = nnnnnnnnn
システムディスク装置 = DISKnnnnn
システムマスタ入力装置 = nnnnnnn
利用者システム名   = ASP
  
```

バージョン :

カスタマイズ情報のバージョンが表示される。

カスタマイズID :

カスタマイズID が表示される。

システムディスク装置 :

システムを格納するディスク装置名が表示される。

システムマスタ入力装置 :

システムマスタの装置名 (“装置名+装置アドレス” で指定) を指定する。

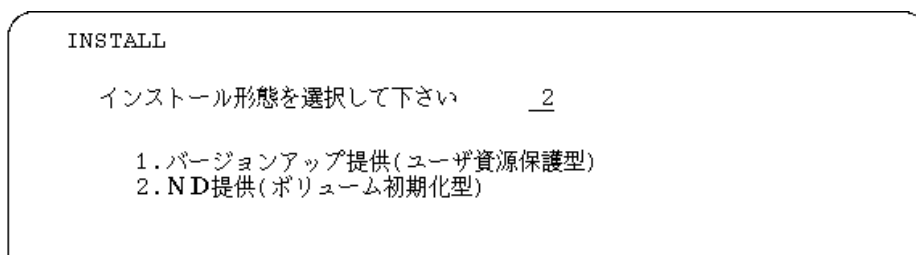
利用者システム名 :

利用者システム名に英字で始まる8 文字以内の英数字を指定する。指定したシステム名は、サインオン操作画面、システム初期化画面、ジョブ画面~~など~~で表示される。また、ログオン操作でのシステムの呼出し名、XLINK でのシステム識別名~~など~~でも使用される。

提供されたシステムマスタから基本システムをインストールします。

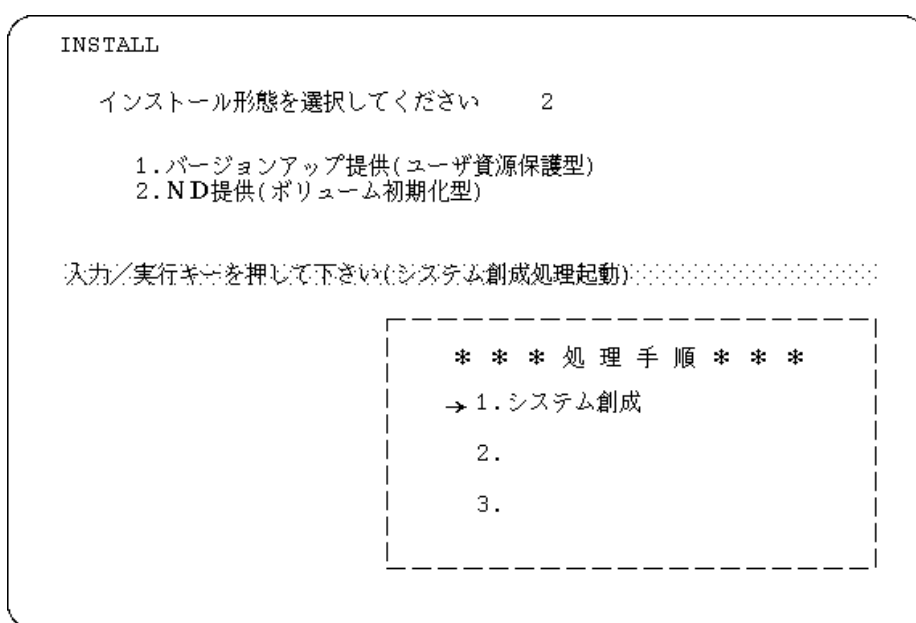
- 1) 導入用VMU のメニュー画面で、【PF1】 (システムインストール) を押すと、カスタマイズ情報FPD要求画面が表示される。ここで、カスタマイズ情報FPDをセットし【入力/実行】を押すと、インストール形態選択画面が表示される。

この画面で、【PF24】を押すと、日本語、A/N 表示の切替えが行える。ただし、ディスプレイ装置自身が日本語文字発生機構 (CG) を持った装置でなければ、日本語が正しく表示されない。

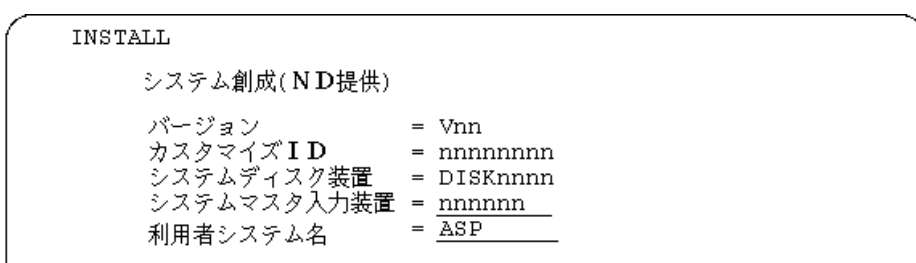


- 2) “2” 【入力/実行】 (ND 提供) を押す。

システム創成処理起動画面が表示される。



- 3) システム創成処理起動画面で【入力/実行】を押すと、システム創成画面が表示される。ここで、提供されたシステムマスタをセットする。



バージョン :

カスタマイズ情報のバージョンが表示される。

カスタマイズID :

カスタマイズID が表示される。

システムディスク装置 :

システムを格納するディスク装置名が表示される。

システムマスタ入力装置 :

システムマスタの装置名 (“装置名+装置アドレス” で指定) を指定する。

利用者システム名 :

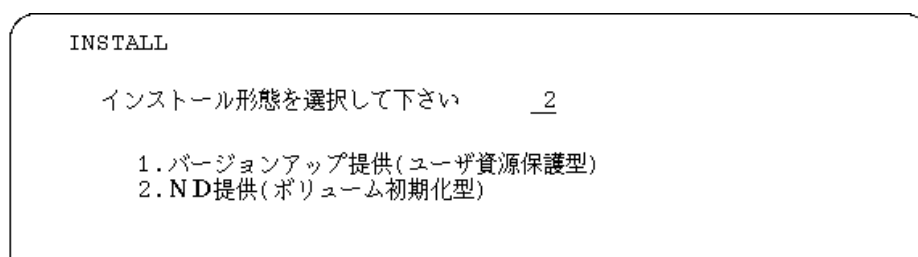
利用者システム名に、英字で始まる8 文字以内の英数字を指定する。指定したシステム名は、サインオン操作画面、システム初期化画面、ジョブ画面などで表示される。また、ログオン操作でのシステムの呼出し名、XLINK でのシステム識別名などでも使用される。

新記事

提供されたシステムマスタから基本システムをインストールします。

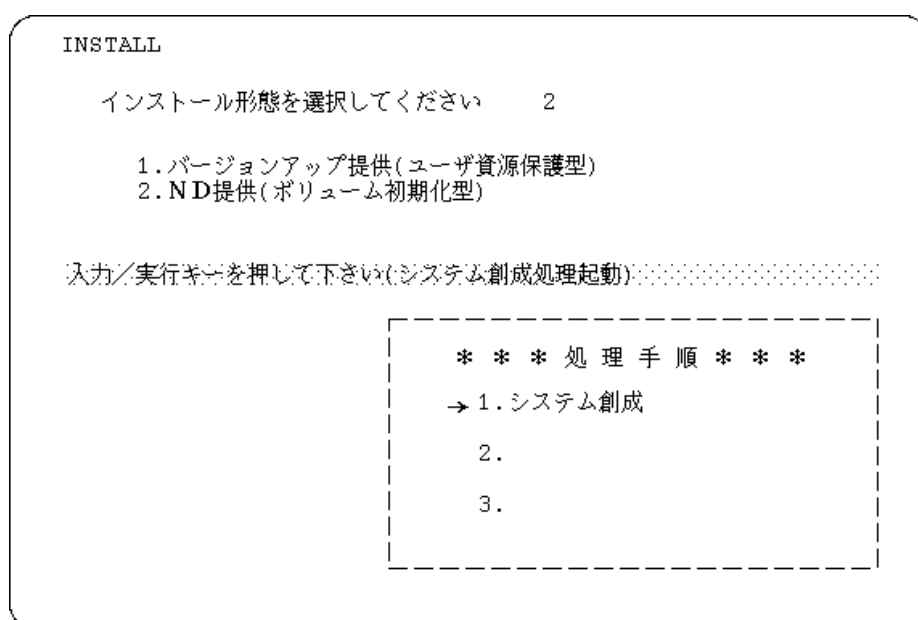
- 1) 導入用VMU のメニュー画面で、【PF1】（システムインストール）を押すと、カスタマイズ情報FPD要求画面が表示される。ここで、カスタマイズ情報FPDをセットし【入力/実行】を押すと、インストール形態選択画面が表示される。

この画面で、【PF24】を押すと、日本語、A/N 表示の切替えが行える。ただし、ディスプレイ装置自身が日本語文字発生機構（CG）を持った装置でなければ、日本語が正しく表示されない。

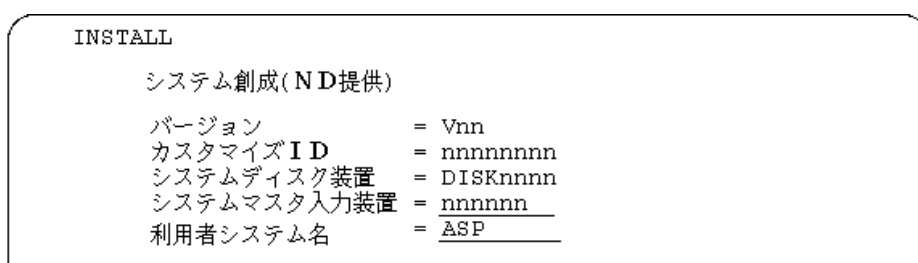


- 2) “2” 【入力/実行】（ND 提供）を押す。

システム創成処理起動画面が表示される。



- 3) システム創成処理起動画面で【入力/実行】を押すと、システム創成画面が表示される。ここで、提供されたシステムマスタをセットする。



バージョン：

カスタマイズ情報のバージョンが表示される。

カスタマイズID：

カスタマイズID が表示される。

システムディスク装置：

システムを格納するディスク装置名が表示される。

システムマスタ入力装置：

システムマスタの装置名（“装置名+装置アドレス”で指定）を指定する。

利用者システム名：

利用者システム名に、英字で始まる8文字以内の英数字を指定する。指定したシステム名は、サインオン操作画面、システム初期化画面、ジョブ画面などで表示される。また、ログオン操作でのシステムの呼出し名、XLINK でのシステム識別名などでも使用される。

旧記事

リンクグループ名 :

リンクグループの識別子を, 先頭が英字で始まる 8 文字以内の英数字で指定する. 他のリンクグループ名やグループ名と同名は指定できない.

ホスト名 :

リンクグループが属するホスト名を, 先頭が英字で始まる 8 文字以内の英数字で指定する. NSS 記述のホスト定義で指定する名前と対応付けなければならない. 他のリンクグループで指定したホスト名は, 指定してはいけない.

回線種別 :

使用する回線種別に, LAN を指定する.

LAN 種別 :

LAN の物理的な種別を指定する. CSMA/CD を指定する.

新記事

リンクグループ名 :

リンクグループの識別子を, 先頭が英字で始まる 8 文字以内の英数字で指定する. 他のリンクグループ名やグループ名と同名は指定できない.

ホスト名 :

リンクグループが属するホスト名を, 先頭が英字で始まる 8 文字以内の英数字で指定する. NSS 記述のホスト定義で指定する名前と対応付けなければならない. 他のリンクグループで指定したホスト名は, 指定してはいけない.

通信プロセッサ動作モード :

WAN 回線を使用して通信を行う場合に, 通信プロセッサの動作モードを指定する.

- ・ MAIN : 主通信プロセッサとして動作する.
 'MAIN' は先頭の LAN のリンクグループにだけ指定できる.
- ・ SUB : 副通信プロセッサとして動作する.

※ 'SUB' を指定した場合, 以下の注意事項がある.

STRWTR コマンドの SVRCHK パラメタに @YES を指定して実行した場合, サーバが切り替わっていても, 「S5166 R サーバが切り替わりました. 用紙を確認してください」の介入要求メッセージが通知される.

回線種別 :

使用する回線種別に, LAN を指定する.

LAN 種別 :

LAN の物理的な種別を指定する. CSMA/CD を指定する.